

13-1 林業【選択科目Ⅱ】

Ⅱ 次の2問題（Ⅱ-1，Ⅱ-2）について解答せよ。（問題ごとに答案用紙を替えること。）

Ⅱ-1 次の4設問（Ⅱ-1-1～Ⅱ-1-4）のうち2設問を選び解答せよ。（設問ごとに答案用紙を替えて解答設問番号を明記し、それぞれ1枚以内にまとめよ。）

Ⅱ-1-1 森林のいやし効果について述べよ。

Ⅱ-1-2 我が国の竹林が当面する問題点を述べよ。

Ⅱ-1-3 「燃料革命」に代表される昭和30年代頃の人と森林との関わりの変化と、それが日本の森林・林業に及ぼした影響について述べよ。

Ⅱ-1-4 森林における生物多様性保全の意義について述べよ。

Ⅱ－２ 次の２設問（Ⅱ－２－１，Ⅱ－２－２）のうち１設問を選び解答せよ。（解答設問番号を明記し，答案用紙２枚以内にまとめよ。）

Ⅱ－２－１ 野生鳥獣の生息域拡大等を背景として，シカ，クマ等の野生鳥獣による森林被害が新たな地域で発生する傾向にある。野生鳥獣被害の下記の内容について記述せよ。

- (1) 野生鳥獣被害の現状
- (2) シカ，クマ，イノシシについての対策

Ⅱ－２－２ 天然更新は成林の不確実性が高く，その計画段階において更新の可能性を十分検討するとともに，実施後も更新の完了を適切に判断し，確実な更新を推進することが重要である。近年，特に問題となっているのは人工林皆伐後に植栽せずに天然更新を実施する場合である。あなたがその更新可能性や更新完了の判定の担当責任者として業務を行うに当たり，下記の内容について記述せよ。

- (1) 人工林皆伐後に植栽せずに天然更新を実施する場合の問題点
- (2) 判定業務を進める手順
- (3) 判定業務を進める上で留意すべき事項

13-1 林業【選択科目Ⅲ】

Ⅲ 次の2問題（Ⅲ-1，Ⅲ-2）のうち1問題を選び解答せよ。（解答問題番号を明記し，答案用紙3枚以内にまとめよ。）

Ⅲ-1 我が国では，森林資源である木材の利用期に移行し，資源の循環利用を通じて持続的な森林経営を行うことが求められている。一方，国土を保全する上での多面的な機能を有する森林の維持も求められている。このことに関して，以下の問いに答えよ。

- (1) 持続的な森林経営を行う方策について述べよ。
- (2) 国土を保全する上での森林の多面的機能の維持について述べよ。
- (3) (1) と (2) の両者を同時に推進していく方策について，あなたの考えを述べよ。

Ⅲ-2 日本の人工林の齢級構成をみると，木材として本格的に利用可能となる高齢級の林分が年々増加している一方で，新しく造成される人工林が非常に少ない状態にある。今後，森林・林業の再生に向けた取組を通じて，齢級構成の均衡がとれた森林資源の造成を図る必要がある。このことに関して，以下の問いに答えよ。

- (1) このような齢級構成の成立経緯・背景と問題点について述べよ。
- (2) 再造林を促進するための解決策について述べよ。
- (3) 齢級構成不均衡の問題解決あるいはその現状を踏まえた森林整備について，あなたの考えを述べよ。